

【重要なお知らせ】

「Apache Log4j」脆弱性（CVE 2021 44228, CVE 2021 45046, CVE 2021 45105）に対する Spirent Communications 社製 CyberFlood の対処について

2021 年 12 月に、Java 用のロギングライブラリ「Apache Log4j」に任意のコードを実行される脆弱性（CVE 2021 44228, CVE 2021 45046, CVE 2021 45105）があると発表されました。

これらの脆弱性に対応した Spirent Communications 社製 CyberFlood Version 21.7.1025 が 2021 年 12 月 24 日（米国時間）にリリースされています。

米国 Spirent Communications 社は Version 21.7.1025以降への速やかなバージョンアップを推奨しています。

同日リリース日時点で CyberFlood ソフトウェア保守が有効であればバージョンアップ可能です。

同バージョンの当社内動作確認が済みましたら、当社会員 Web サイトからダウンロードできる形で速やかに公開いたします。

■お問い合わせ先

株式会社東陽テクニカ 情報通信システムソリューション部

E-mail: avalanche-support@toyo.co.jp

TEL: 03-3245-0771（代表）

参考：本脆弱性に対するメーカー発表は下記の Spirent Communications 社の Web サイトをご覧ください。（英文のみ）

[Impact of Apache log4J Vulnerability \(CVE 2021 44228, CVE 2021 45046, CVE 2021 45105\)」](#)